



卒業おめでとう!

アバン かわらばん



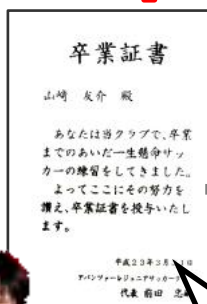
2012年
3月号



あの小さかった僕らが...

平成23年度アバンジュニア卒業生。

卒業特大号!



これがアバンの卒業証書です。記念の楯と共に、今年度卒業する6年生の全会員に贈呈します!





冬季スクールリーグ表彰!



月曜 泉会場

優勝「エビマヨ」
MVP 鈴木月斗(年少)
優勝「負けませんよ」
MVP 濱羽琉(小4)

月曜 太白会場

優勝「チームグリーン」
MVP 吾田開理(小3)
優勝「チームブラック」
MVP 小山虹輝(小1)
優勝「バナナイカ」
MVP 片岡暖(小6)

火曜 太白会場

優勝「アバンツァーレ仙台」
MVP 及川敦之(小1)
優勝「勝ちますよ」
MVP 塩谷拓巳(小4)
優勝「カニ」
MVP 加藤ゆあ(小5)

水曜 南仙台会場

優勝「なぞなぞいじいちゃん」
MVP 佐藤輝一(小3)
優勝「ドリフターズ」
MVP 佐藤生鷹(小6)

木曜 宮城野会場

優勝「アバン6」
MVP 佐藤周翔(小2)

金曜 太白会場

優勝「ピーマン」
MVP 齋藤聖矢
優勝「よみがえるチャーシューメン」
MVP 永沼竜斗(小4)
優勝「ジョンレノン」
MVP 飯塚深介(小5)

金曜 南仙台会場

優勝「ムテキングV2ドラゴン」
MVP 伊藤颯太(小3)
優勝「ワンピース」
MVP 酒井有輝(小6)



スクールリーグの次は…!

第22回アバンカップ

卒業生ラストイベント!



日時: 3月20日(火/祝)
会場: 泉総合運動場(人工芝)
・幼児~2年生の部 受付 8:30~
・3年生~4年生の部 受付 8:30~
・5年生~6年生の部 受付 11:30~
・OB・保護者の部 4月に開催予定
事前の申し込み(メール、電話等)
が必要です。

第9回アバン ドッチボール大会!



2/4(土)に実施した、恒例のドッチボール大会! ドッチボールに限らず、雪遊びで楽しく汗を流しました!



やっぱり雪合戦!

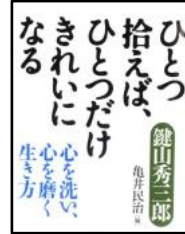
ミニ雪だるまに挑戦!

第14回アバンごみ拾い大会!

おすすめの本を紹介!



2/18(土)「アバンごみ拾い大会」今回も中田中央公園のごみ拾い! 集まってくれた5名の皆さん、本当にありがとうございます! 話せば長くなるのですが、アバンのこのようなごみ拾い活動は、右に紹介している、鍵山秀三郎氏の考え方、「日本を美しくする会」の活動に感化されてのものです。興味のある方は、インターネット検索や鍵山氏の著書を読んでみてはいかがでしょうか?



鍵山秀三郎 著
「ゴミを捨てる人は、捨てることではないということ。反対に、捨てる人は無神経に捨てることもしません。」

この差は年月がたてばたつほど大きな差となって表れてきます。人生はすべてこうしたことの積み重ねです。ゴミひとつといえども小さなことではありません。第一、足元のゴミひとつ拾えぬほどの人間に何ができましょうか? トイレや街頭などの徹底した掃除を40年以上続け、多くの人々の心を揺さぶってきた著者の言葉を満載。人生を磨くヒントにあふれた一冊です。

3/28(水)～30(金) 春季強化合宿開催決定!

今回の合宿のテーマは、
「選手コース育成プログラム」

日程：春休み、3/28(水)～30(金)
場所：栃木県那珂川町

・幕川リバー公園、青木サッカー場
交流試合も行います。

対象：新5年生以下

- ・現、選手コースには選手としての自覚を育み、新年度に向け、徹底的に強化します。
- ・選手希望者にチャンスを与えます。
- ・初心者でも、選手コースの厳しさ、楽しさを体感できます。

お問い合わせは
大兼久コーチまで
090-4550-6394
ohganeku@avanzare
-sc.com



総監督賞は誰の手に…

ヒロスポーツ杯1次予選 1位突破!



雪と氷の海の中...

1次リーグは、あの日です。そう、大雪に見舞われたあの週末です。それでもさすが、悪天候もなんのその、見事2次リーグ進出!

<2次リーグ進出チーム>

Aグループ; アバン、中田、旭ヶ丘

Bグループ; シュール、セレスタ、寺岡

Cグループ; 高森、中野、上野山

Dグループ; 川崎、原町、SK

2/25(土)26(日)
本大会1次リーグ結果
vs おきの 5-0
vs 旭丘 4-0
vs クオーレ 2-0
vs 鶴ヶ谷 2-1
1次リーグ1位突破



熱く闘え!

・2次リーグ日程
3/3(土)
会場：古城小学校
vs 仙台中田 9:30～
vs 旭丘 11:10～
3/4(日)
会場：古城小学校
準決勝
vs B1位 9:30～
3位決定戦 12:00～
決勝： 13:00～



6年生の最後の勇姿を見よ!



アバンツァーレ仙台SC(選手コース) 新年度募集!

選手コース体験の心得

1. 選手コースは選手の育成・強化に全力を尽くしております。技術的な部分はもちろん、精神的な部分についても高いレベルを求め、トレーニング内容も厳しくなりますのでご理解ください。
2. 5回の選手コース体験の終了後に、選手コースへの参加の可否を決めていただきます。ただし、一定基準に満たないと選手コースへ参加できませんのでご理解ください。



選手コースの取り組みの一例(保護者編)

まず、練習試合や、各種大会、通常の練習の際に子供たちと距離を置くことです。良い準備ができていれば、確かに良いパフォーマンスが出来るでしょうし、技術も向上するでしょう。でも、それだけに重点を置いてしまうと選手たちがいざ追い込まれてしまった時の判断力は損なわれてしまいます。追い込まれた時「誰かが助けてくれる」と人頼みになってしまうのです。

練習時、試合時はできるだけ直接会話することを控えてください。練習の様子、試合での活躍は、お家に帰ってから、選手たちに思い出させて、お話してください。

試合時、観戦する際は選手のテントから離れた場所をお願いいたします。保護者の皆様が近くにいと、子供たちはどうしても頼ってしまうものです。

サッカーの準備などは子供たちで行わせてください。そして、準備物はできるだけお家で子供たちへ渡してください。会場での用具等の受け渡しはしないようにお願いします。

サッカーというチームスポーツを通じていろいろなことを学びます。時には怒鳴られ、時には誉められ、自分で考え行動し失敗して泣いたり、上手く行って喜んだり。

現在、指導者としてサッカーに関わっていますが、今でもこのサッカーというスポーツ、そして子供達から勉強させられることばかりです。選手たちにもサッカーを通じて、スポーツを通じて様々なことを学び、将来に向け、大きく羽ばたくことを願っています。

仙台SCジュニアユース(中学生)も随時募集!



お友達紹介キャンペーン!

10月～12月まで実施した「お友達紹介キャンペーン」が好評につき、5月末まで紹介キャンペーンを行います。この機会にぜひお友達を紹介して下さい! キャンペーン期間中の紹介であれば、「紹介から入会したお友達と、紹介して下さいったアバン会員へ、1,000円分の図書券をそれぞれプレゼント!」そして、その図書券のプレゼントにプラスして、紹介して下さいったアバン会員のお子様へ、「コーチがその子のために選んだ本をプレゼント!」

コーチがその子の顔を思い浮かべながら、その子に合った本を選びます!(もちろん、もうすでに希望の本があればご相談ください) コーチが心をこめて選んだ本を読んでみませんか?



みんなで、アバンを盛り上げよう!



今までも、これからも会員の皆様からのご紹介が頼りです。紹介イコール入会ということはありません。当クラブでは入会の押し売りは、一切しておりません。練習を体験し、納得の上、入会して下さい。

夢のアバン専用グラウンド!



夢の人工芝ピッチ!

私たちのビジョン、それはアバンツァーレ専用のグラウンドを持つことです。クラブ創設から描いていた夢でしたが、これまでは出来たらいいなというくらいのものでしかなかったように思います。しかし、本当に実現した時の事を具体的に思い浮かべると心がワクワクしてくるのです。

天候に左右されない人工芝のピッチ、シャワー設備のあるクラブハウス、保護者の方々がくつろげるスペース、車を何台でもとめられる駐車場、夜間練習もできるように照明も、どしゃ降りの雨で屋外練習が無理ならば室内練習に取り組める室内練習場も、などなど数えあげればキリがないのですが、そこで練習する子供達や子供達を見守る保護者の方々の思い浮かべるとみんな笑顔で楽しそうなのです。こんなことを思い浮かべているうちにいてもたってもいられない気分になりました。実現に向けて決意した瞬間です。

夢のクラブハウス!



これまでもスタッフ間では、こんな話を繰り返してきたのですが、どこか現実味がなかったように思います。これからは違います。私たちの決意として取り組んでいきます。実現にはたくさんの困難が予想されます。アバンツァーレに関わる皆様の協力も欠かせません。実現に向けて皆様のご理解とご協力を得られることを切に願っております。

アバンのみんなが、帰る場所!

アバンツァーレジュニアサッカークラブ 代表 前田忠嗣
クラブスタッフ一同



総監督より

震災後、電気も通らない状況の中、事務局の電話は不通状態、会員とも連絡が取れず日付だけが変わっていく。震災直後は暗くなったら寝て明るくなったら起きる生活、不謹慎な言い方かもしれないが震災前の方が不健康で震災後の方が健康的な生活をしていくかもしれない。何もすることがなく暇だったというが、何かしたくても何とでもできなかったのだが、それでも何かしたくても何とでもなかった。物置代わりを思い出したのと冬の合宿で最近恒例だった餅焼きをしながらの思い出です。ノリの良い源晴君に連絡を取り以前会員だった子供のお父さんの阿部さん(スパー)に勤めている)に連絡を取り、趣旨を説明し餅を集めてもらったのです。そして、3月17日の雪のちらつく中、事務局前で餅焼きをした。久しぶりに近所の会員の子ども達に会いまして中学生などは、遠くから自転車で駆けつけてくれた。寒かったけど面白かったし美味しかった。停電は続いていたし電話もつながらない、風呂も入っていないような状況で子ども達だったがたくましく見えた。顔はすすけていたけど輝いていた。餅も何百個も焼いた。押入にしまった炭を焼くと部屋が臭いがするのだからと炭を焼くと部屋はほとんど走っていない。食料を求めてか近くを通り過ぎていく人が何人もいた。なんだか思い出深いエピソードである。そして、その何日か後に震災後初の練習を再開したのだから、今思えばよくやったと思う。

